

WIDI THRU6 BT

ユーザーマニュアル V07

こんにちは、CME のプロフェッショナル製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる前に、このマニュアルをよくお読みください。マニュアルの写真は説明のみを目的としており、実際の製品は異なる場合があります。その他のテクニカル サポート コンテンツとビデオについては、次のページをご覧ください www.cme-pro.com/support/

重要な情報

- **警告**

接続が不適切な場合、デバイスが損傷する可能性があります。

- **著作権**

著作権 © 2024 CME Pte. Ltd. 全著作権所有。CME は CME Pte.Ltd.を設立しました。その他すべての商標または登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

- **限定保証**

CME は、この製品の 1 年間の標準限定保証を、CME の認定ディーラーまたはディストリビューターからこの製品を最初に購

入した個人または団体にのみ提供します。保証期間は、この製品の購入日から始まります。CME は、保証期間中の製造上の欠陥および材料の欠陥に対して、付属のハードウェアを保証します。

CME は、通常の損耗、または購入した製品の事故や乱用によって引き起こされた損傷に対して保証しません。CME は、機器の不適切な操作によって引き起こされたいかなる損害またはデータ損失についても責任を負いません。保証サービスを受ける条件として、購入証明書を提出する必要があります。この製品の購入日を示す配達または販売領収書は、購入の証明です。サービスを受けるには、この製品を購入した CME の正規販売店または販売代理店に電話または訪問してください。CME は、現地の消費者法に従って保証義務を履行します。

● 安全情報

感電、損傷、火災、またはその他の危険による重傷や死亡の可能性を避けるために、常に以下にリストされている基本的な予防措置に従ってください。これらの注意事項には、以下が含まれますが、これらに限定されません。

- 雷が鳴っている間は機器を接続しないでください。
- コンセントが湿気の多い場所用に特別に設計されていない限り、コードやコンセントを湿気の多い場所に設置しないでください。
- 機器を AC で駆動する必要がある場合は、電源コードが AC コンセントに接続されているときに、コードのむき出しの部分やコネクタに触れないでください。
- 機器をセットアップするときは、常に指示に注意深く従ってください。

- 火災や感電を防ぐため、機器を雨や湿気にさらさないでください。
- 機器を蛍光灯や電気モーターなどの電気インターフェース源から遠ざけてください。
- 機器をほこり、熱、振動から遠ざけてください。
- 機器を日光にさらさないでください。
- 機器の上に重いものを置かないでください。液体の入った容器を器具の上に置かないでください。
- 濡れた手でコネクタに触れないでください

Contains MIC : 211-240611

Contains IC : 25657-BLEM205

Contains FCC ID : 2ABRUBDLEM205



® 211-240611

パッケージ内容

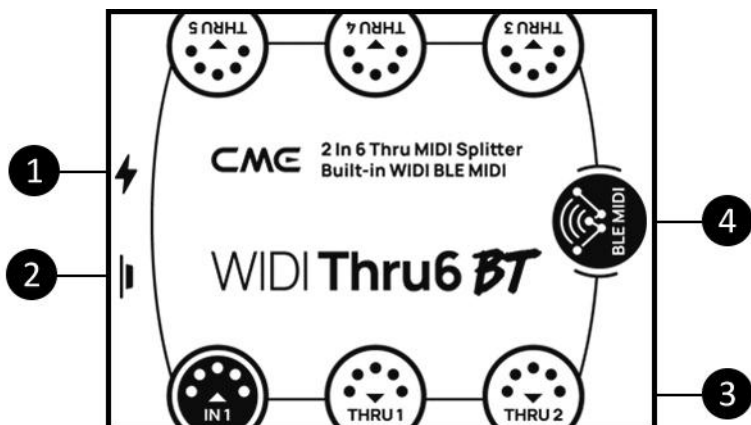
- 一. WIDI Thru6 BT インターフェース
- 二. USB ケーブル
- 三. クイックスタートガイド

紹介

WIDI Thru6 BT は、ワイヤレス Bluetooth MIDI 機能を備えた世界初の MIDI スルー/スプリッターボックスであり、ローカルの有線 MIDI IN または Bluetooth MIDI IN で受信した MIDI メッセージを複数の MIDI スルーに完全かつ正確に転送できます。標準の 5 ピン

MIDI THRU ポートが 5 つ、MIDI 入力ポートが 1 つ、入力が 1 つ、出力が 1 つ、チャンネルが 16 チャンネルの双方向 Bluetooth MIDI モジュールがあります。MIDI 接続の総数を合わせると、2 つの入力と 6 つの出力に達することができます。このデバイスは、標準の USB 経由で給電できます。複数の WIDI Thru6 BT をデジチェーン接続して、より大きなシステムを形成できます。

WIDI Thru6 BT は、シンセサイザー、MIDI コントローラー、MIDI インターフェース、キーター、電子管楽器、V アコーディオン、電子ドラム、デジタルピアノ、電子ポータブルキーボード、オーディオインターフェース、デジタルミキサーなど、標準の MIDI インターフェースを使用してすべての MIDI 製品に接続できます。また、WIDI Thru6 BT は、Bluetooth MIDI コントローラー、iPhone、iPad、Mac、PC、Android タブレット、携帯電話などの BLE MIDI 対応デバイスやコンピューターに接続します。



一. USB 電源

USB TYPE-C ソケット。ユニバーサル USB Type-C ケーブルを使用して、ボリュームが 5V の標準の USB 電源を接続します

tage 5V(例:充電器、パワーバンク、コンピューターの USB ソケットなど)ユニットに電力を供給します。

二. ボタン

- ◆ **手動 工場出荷時設定へのリセット**:WIDI Thru6 BT の電源がオンになっていない場合は、ボタンを押し続けてから、インターフェースの中央にある LED ライトが 6 回ゆっくり点滅するまで WIDI Thru3BT の電源を入れてから離します。インターフェースは手動で工場出荷時のデフォルト状態にリセットされます。
- ◆ **手動「周辺機器の強制」**:WIDI Thru6 BT の電源がオンになったら、ボタンを 3 秒間押し続けてから離すと、インターフェイスの Bluetooth の役割が手動で「周辺機器の強制」モードに設定されます(このモードはコンピューターまたは携帯電話に接続するために使用されます)。インターフェースが以前に他の Bluetooth MIDI デバイスに接続されていた場合、このアクションによりすべての接続が切断されます。

三. 5 ピン DIN MIDI ソケット

- ◆ **入力**: 5 ピン MIDIIN ソケット 1 つは、標準 MIDI デバイスの MIDIOUT または MIDITHRU ポートを接続して、WIDITHRU6BT で MIDI メッセージを受信するために使用されます。
- ◆ **THRU**: 5 つの 5 ピン MIDI THRU ソケットを使用して、標準 MIDI デバイスの MIDIIN ポートに接続し、WIDI Thru6BT が受信した MIDI メッセージを接続されているすべての MIDI デバイスに完全に転送します。

四. Bluetooth MIDI 対応

WIDI Thru6 BT には、CME の WIDICore と同じ機能を備えた Bluetooth MIDI モジュールがあり、16 チャンネルの双方向ワイヤレス Bluetooth MIDI 機能を提供できます。本機を別の Bluetooth MIDI 機器やパソコンに接続すると、Bluetooth MIDI 入力で受信した MIDI メッセージは、5 ピン MIDI THRU ソケットに接続されているすべての MIDI 機器に完全に転送されます。逆に、5 ピン MIDI 入力で受信した MIDI メッセージは、接続された BluetoothMIDI デバイスに完全に転送されます。

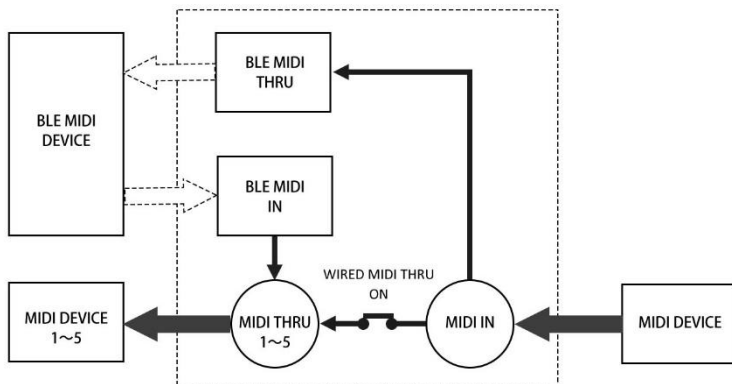
● LED インジケータ

インジケータは製品ハウジング内にあり、ユニットのさまざまな状態を示すために使用されます。

- ◆ USB 電源コネクタの側面付近にある緑色の LED ライト。
 - 電源が正常な場合は、緑色の LED ライトが点灯します。
- ◆ インターフェースの中央にある LED ライト
 - 青色の LED ライトがゆっくり点滅:Bluetooth MIDI が正常に起動し、接続を待機します。
 - 青色の LED ライトが点灯:BluetoothMIDI が正常に接続されました。
 - 青色 LED ライトの高速点滅:Bluetooth MIDI が接続されており、MIDI メッセージが受信または送信されています。
 - ライトブルー(ターコイズ)の LED ライトは常に点灯しており、デバイスは 他の Bluetooth MIDI 周辺機器に Bluetooth MIDI 中央として接続されています。

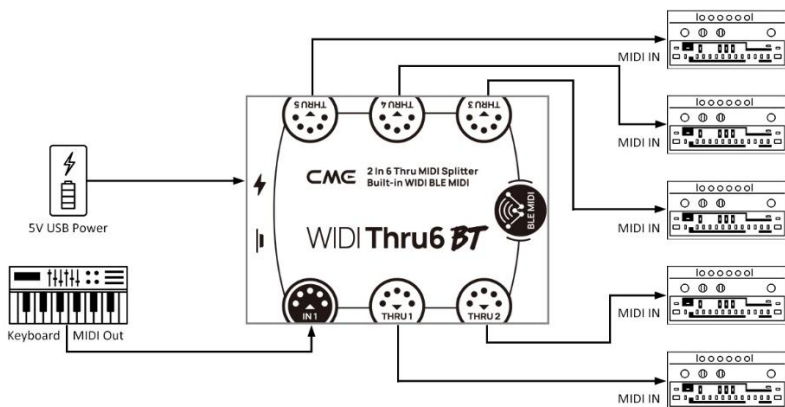
- 緑色の LED ライトは、デバイスがファームウェアアップグレーダーモードになっていることを示しており、ファームウェアをアップグレードするには、iOS または Android バージョンの WIDI アプリを使用してください(アプリのダウンロードリンクについては、BluetoothMIDI.com ページを参照してください)。

● 信号フローチャート



有線 MIDI 接続

- 外部 MIDI デバイスを WIDI Thru6BT に接続します



1. WIDI Thru6BT の USB ポートからユニットに電力を供給します。
2. 5 ピン MIDI ケーブルを使用して、MIDI デバイスの MIDI OUT または MIDI THRU を WIDI Thru6 BT の MIDI IN ソケットに接続します。次に、WIDI Thru1 BT の MIDI THRU6 ~5 ソケットの少なくとも 1 つを外部 MIDI デバイスの MIDI IN に接続します。
3. この時点で、WIDI Thru6 BT が MIDI IN ポートから受信した MIDI メッセージは、THRU 1~5 ポートと BLE 出力に接続されている MIDI デバイスに完全に転送されます。

注: WIDI Thru6 BT には電源スイッチがないため、USB 電源を接続するだけで開始できます。

● 複数の WIDI Thru6 BT のデジチェーン接続

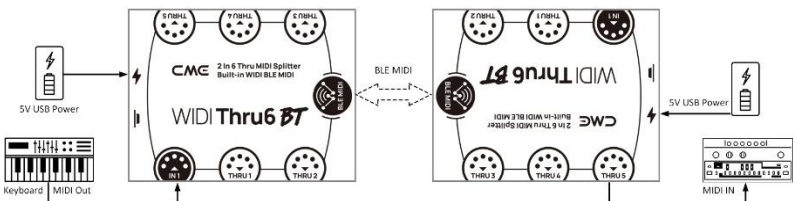
実際には、5 つ以上の MIDI スルーポートが必要な場合は、1 つの WIDI Thru6BT の MIDI スルーポートを次の WIDI Thru6BT の MIDI IN ポートに標準の 5 ピン MIDI ケーブルで接続することにより、複数の WIDI Thru6BT をデイジーチェーン接続するだけです。

注意: 各 WIDI Thru6 BT は個別に電力を供給する必要があります(電源として USB ハブを検討してください)。

BLUETOOTH MIDI 接続

注意: すべての WIDI 製品は、Bluetooth 接続に同じ方法を使用します。したがって、次のビデオの説明では、例として WIDI マスターを使用しています。

- 2 つの WIDI Thru6BT インターフェース間で Bluetooth MIDI 接続を確立します

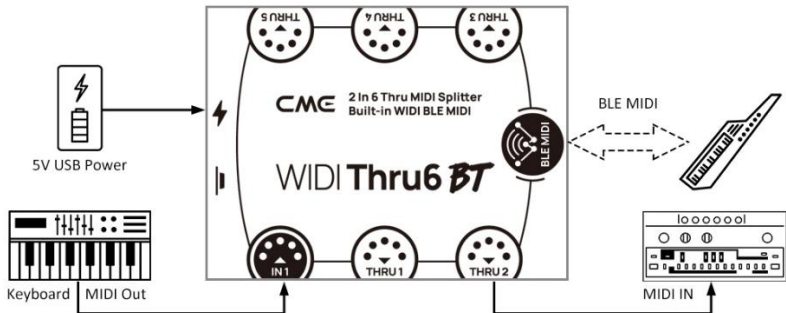


ビデオ 指導: <https://youtu.be/Bhlx2vabt7c>

- 一. 両方の WIDI Thru6BT の電源を入れます。
- 二. 2 つの WIDI Thru6 BT は自動的にペアリングされます。
青色の LED ライトがゆっくり点滅から点灯に変わります
(Bluetooth セントラルとして自動的に機能する WIDI

Thru6BT の 1 つの LED ライトはターコイズ色になります)。送信する MIDI データがある場合、データ転送中は両方のデバイスの LED が動的に点滅します。

- Bluetooth MIDI が組み込まれた MIDI デバイスと WIDI Thru6 BT の間に Bluetooth MIDI 接続を確立します



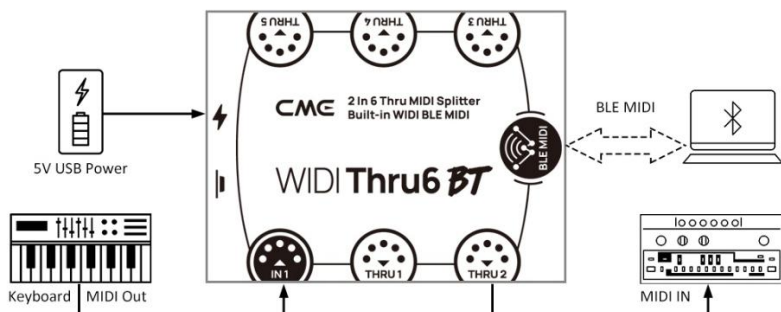
ビデオ 指導: <https://youtu.be/7x5iMbzf0o>

1. Bluetooth MIDI と WIDI Thru6 BT が組み込まれた MIDI デバイスの電源を入れます。
2. WIDI Thru6 BT は、別の MIDI デバイスの内蔵 Bluetooth MIDI と自動的にペアリングされ、青色の LED ライトがゆっくり点滅からターコイズブルーに変わります。MIDI データが送信されている場合、データ転送中は LED ライトが動的に点滅します。

注意: WIDI Thru6 BT が別の MIDI デバイスと自動的にペアリングできない場合は、互換性に問題がある可能性がありますので、

[BluetoothMIDI.com](https://www.cme.com/bluetoothmidi.com) にアクセスして CME にテクニカルサポートを依頼してください。

- macOS と WIDITHRU6BT の間に BluetoothMIDI 接続を確立します



ビデオ 指導: <https://youtu.be/bKcTfR-d46A>

1. WIDI Thru6 BT の電源を入れ、青色の LED がゆっくり点滅していることを確認します。
2. Apple コンピュータ画面の左上隅にある[Apple アイコン]をクリックし、[システム環境設定]メニューをクリックし、[Bluetooth アイコン]をクリックして[Bluetooth をオンにする]をクリックし、Bluetooth 設定ウィンドウを終了します。
3. Apple コンピューターの画面上部の[移動]メニューをクリックし、[ユーティリティ]をクリックして、[Audio MIDI 設定]をクリックします。

注: MIDI Studio ウィンドウが表示されない場合は、Apple コンピューターの画面上部の[ウィンドウ]メニューをクリックし、[MIDI Studio を表示]をクリックしてください。

4. MIDI Studio ウィンドウの右上にある[Bluetooth アイコン]をクリックし、デバイス名リストの下に表示される WIDI

Thru6 BT を見つけて[接続]をクリックすると、WIDI Thru6 BT の Bluetooth アイコンが MIDI スタジオウィンドウに表示され、接続が成功したことを示します。これで、すべてのセットアップウィンドウを終了できます。

- iOS デバイスと WIDI Thru6BT の間に BluetoothMIDI 接続を確立します

ビデオ 指導: <https://youtu.be/5SWkeu2lyBg>

1. Appstore にアクセスして、無料アプリ[midimitttr]を検索してダウンロードします。

注意: 使用しているアプリにすでに Bluetooth MIDI 接続機能がある場合は、アプリの MIDI 設定ページで WIDI Thru6BT を直接接続してください。

2. WIDI Thru6 BT の電源を入れ、青色の LED がゆっくり点滅していることを確認します。
3. [設定]アイコンをクリックして設定ページを開き、[Bluetooth]をクリックして Bluetooth 設定ページに入り、Bluetooth スイッチをスライドして Bluetooth 機能を有効にします。
4. midimitttr アプリを開き、画面右下の[デバイス]メニューをクリックし、リストに表示される WIDI Thru6 BT を見つけて[未接続]をクリックし、Bluetooth ペ어링リクエストポップアップウィンドウで[ペアリング]をクリックすると、リスト内の WIDI Thru6BT のステータスが[接続済み]に更新され、接続が成功したことを示します。この時点で、midimitttr は最小化され、iOS デバイスのホー

ムボタンを押すことでバックグラウンドで実行し続けることができます。

5. 外部 MIDI 入力可能な音楽アプリを開き、設定ページで MIDI 入力デバイスとして WIDI Thru6 BT を選択すると使用を開始できます。

注: iOS 16(以降)では、WIDI デバイスとの自動ペアリングが可能です。

iOS デバイスと WIDI デバイス間の接続を初めて確認した後、WIDI デバイスまたは iOS デバイスで Bluetooth を起動するたびに、自動的に再接続されます。これは素晴らしい機能で、今後は毎回手動でペアリングする必要がなくなります。そうは言っても、WIDI アプリを使用している人にとっては、WIDI デバイスのみを更新し、Bluetooth MIDI 用の iOS デバイスを使用しないと混乱を招く可能性があります。新しい自動ペアリングは、iOS デバイスとの不要なペアリングにつながる可能性があります。これを回避するには、WIDI グループを使用して WIDI デバイス間に固定ペアを作成します。別のオプションは、WIDI デバイスで作業するときに iOS デバイスで Bluetooth を終了することです。

- Windows 10/11 コンピューターと WIDI Thru6 BT の間に Bluetooth MIDI 接続を確立します

ビデオ 指導: <https://youtu.be/JyJTuiS-g4o>

まず、音楽ソフトウェアは、Windows 10/11 に付属の Bluetooth MIDI ユニバーサルドライバを使用するために、Microsoft の最新の UWP API インターフェイスプログラムを統合する必要があります。ほとんどの音楽ソフトウェアは、さまざまな

理由でこの API を統合していません。私たちが知る限り、Bandlab の Cakewalk と Steinberg Cubase 12 のみがこの API を統合しているため、WIDI Thru6 BT またはその他の標準の Bluetooth MIDI デバイスに直接接続できます。

もちろん、「Windows 10/11 Generic Bluetooth MIDI Drivers」と音楽ソフトウェアとの間で、「Korg BLE MIDI driver」を使用するなど、ソフトウェア仮想 MIDI インターフェースドライバーを介して MIDI データ転送を行うための代替ソリューションもあります。WIDI 製品は、Korg BLE MIDI Windows 10 ドライバーと完全に互換性があり、複数の WIDI をサポートして Windows 10/11 コンピューターに同時に接続し、双方向 MIDI データ伝送を実行できます。具体的なセットアップ手順は次のとおりです。

1. コルグの公式にアクセスしてください [webBLE MIDI Windows ドライバーをダウンロードするためのサイト](http://www.korg.com/us/support/download/driver/0/530/2886/)。
www.korg.com/us/support/download/driver/0/530/2886/
2. 解凍ソフトウェアでドライバーファイルを解凍した後、exe ファイルをクリックしてドライバーをインストールします(インストールが成功したかどうかは、インストール後にデバイスマネージャーのサウンド、ビデオ、およびゲームコントローラーのリストで確認できます)。
3. WIDI アプリを使用して WIDI BLE の役割を「Force Peripheral」に設定し、複数の WIDI デバイスが同時に使用されている場合に相互に自動的に接続されないようにしてください。必要に応じて、各 WIDI デバイスの名前を変更(再起動後に有効になるように名前を変更)できるため、同時に使用するとき異なる WIDI デバイスを区別するのに便利です。

4. Windows 10/11 とコンピューターの Bluetooth ドライバーが最新バージョンにアップグレードされていることを確認してください(コンピューターには Bluetooth Low Energy 4.0 または 5.0 が装備されている必要があります)。
5. WIDI Thru6 BT の電源を入れて電源を入れ、始動します。Windows の[スタート]-[設定]-[デバイス]をクリックし、[Bluetooth とその他のデバイス]ウィンドウを開き、Bluetooth スイッチをオンにして、[Bluetooth またはその他のデバイスの追加]をクリックします。
6. [デバイスの追加]ウィンドウに入った後、[Bluetooth]をクリックし、デバイスリストにリストされている WIDI Thru6 BT デバイス名をクリックして、[接続]をクリックします。
7. 「デバイスの準備ができました」と表示されている場合は、[完了]をクリックしてウィンドウを閉じます(接続後、デバイスマネージャーの Bluetooth リストに WIDI Thru6BT が表示されます)。
8. 手順 5 から 7 に従って、他の WIDI デバイスを Windows 10/11 に接続します。
9. 音楽ソフトウェアを開くと、MIDI 設定ウィンドウで、リストに WIDI Thru6 BT デバイス名が表示されます(Korg BLE MIDI ドライバーは WIDI Bluetooth 接続を自動的に検出し、音楽ソフトウェアに関連付けます)。MIDI 入力および出力デバイスとして WIDI Thru6BT を選択するだけです。

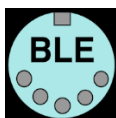
さらに、Windows ユーザー向けに WIDI Bud Pro および WIDI Uhost プロフェッショナルハードウェアソリューションを開発しました。これは、超低遅延と長距離ワイヤレス制御に対するプロフェッショナルユーザーの厳しい要件を最適に満たすことができます。詳細については、該当する製品ページ(www.cme-pro.com/widi-premium-bluetooth-midi/)をご覧ください。

- **Android デバイスと WIDI Thru6BT の間に BluetoothMIDI 接続を確立します**

ビデオ 指導: <https://youtu.be/0P1obVXHXYc>

Windows の状況と同様に、音楽アプリは Bluetooth MIDI デバイスに接続するために、Android オペレーティングシステムの一般的な Bluetooth MIDI ドライバーを統合する必要があります。ほとんどの音楽アプリは、さまざまな理由でこの機能を実装していません。したがって、Bluetooth MIDI デバイスをブリッジとして接続するために特別に設計されたいくつかのアプリを使用する必要があります。

1. 無料アプリ「MIDI BLE Connect」のダウンロードとインストール: https://www.cme-pro.com/wp-content/uploads/2021/02/MIDI-BLE-Connect_v1.1.apk



2. WIDI Thru6 BT の電源を入れ、青色の LED がゆっくり点滅していることを確認します。
3. Android デバイスの Bluetooth 機能をオンにします。

4. MIDI BLE Connect アプリを開き、[Bluetooth スキャン]をクリックし、リストに表示される WIDI Thru6 BT を見つけて、[WIDI Thru6 BT]をクリックすると、接続が成功したことが表示されます。同時に、Android システムは Bluetooth ペアリングリクエスト通知を発行しますので、通知をクリックしてペアリングリクエストを受け入れてください。この時点で、Android デバイスのホームボタンを押して、MIDI BLE Connect アプリを最小化し、バックグラウンドで実行し続けることができます。
5. 外部 MIDI 入力可能な音楽アプリを開き、設定ページで MIDI 入力デバイスとして WIDI Thru6 BT を選択すると使用を開始できます。

● 複数の WIDI デバイスとのグループ接続

ビデオ 指導: <https://youtu.be/ButmNRj8XIs>

複数の WIDI デバイスをグループ化して、最大[1-to-4 MIDI Thru]および[4-to-1 MIDI マージ]の双方向データ伝送を実現でき、複数のグループを同時に使用できます。

注: グループ内の他のブランドの Bluetooth MIDI デバイスを同時に接続する場合は、以下の「グループ自動学習」機能の説明を参照してください。

1. WIDI アプリを開きます。



2. WIDI Thru6BT の電源を入れます。

注意: 複数の WIDI デバイスの電源を同時にオンにしないと、自動的に 1 対 1 でペアリングされ、WIDI アプリが接続したい WIDI Thru6 BT を検出できなくなります。

3. WIDI Thru6 BT を「Force Peripheral」の役割に設定し、名前を変更します。

注 1: BLE の役割を「Force Peripheral」として選択すると、設定は自動的に WIDI Thru6BT に保存されます。

注 2: デバイス名をクリックして WIDI Thru6 BT の名前を変更します。新しい名前を有効にするには、デバイスを再起動する必要があります。

4. 上記の手順を繰り返して、グループに追加するすべての WIDI Thru6BT を設定します。
5. すべての WIDI Thru6 BT を「Force Peripheral」の役割に設定すると、同時に電源を入れることができます。
6. 「グループ」メニューをクリックし、「新規グループの作成」をクリックします。
7. グループの名前を入力します。
8. 対応する WIDI Thru6 BT を中央と周辺の位置にドラッグアンドドロップします。
9. 「Download Group」をクリックすると、中央の WIDI Thru6 BT に設定が保存されます。次に、これらの WIDI Thru6 BT が再起動し、同じグループに自動的に接続します。

注 1: WIDI Thru6 BT をオフにしても、すべてのグループ設定はセンタルのメモリに保存されます。再度電源を入れると、自動的に同じグループで接続されます。

注2: グループ接続設定を削除する場合は、WIDI アプリを使用して中央の WIDI Thru6 BT を接続し、[グループ設定の削除]をクリックしてください。

● グループ自動学習

ビデオ 指導: <https://youtu.be/tvGNiZVvwbQ>

自動グループ学習機能により、WIDI シリーズ製品と他のブランドの Bluetooth MIDI 製品との間に最大[1-to-4 MIDI Thru]および[4-to-1 MIDI merge]グループ接続を確立できます。グループの中心デバイスとして操作する WIDI デバイスの「グループ自動学習」を有効にすると、デバイスは自動的にスキャンして使用可能なすべての BLE MIDI デバイスに接続します。

1. すべての WIDI デバイスを「Force Peripheral」として設定して、WIDI デバイスが相互に自動的にペアリングされないようにします。
2. 選択した中央の WIDI デバイスの「グループ自動学習」を有効にします。WIDI アプリケーションを閉じます。WIDI LED ライトがゆっくりと青色に点滅します。
3. 最大 4 つの BLE MIDI 周辺機器(WIDI を含む)をオンにして、WIDI 中央デバイスに自動的に接続します。
4. すべてのデバイスが接続されている場合(青色の LED ライトが常に点灯しています。MIDI クロックなどのリアルタイムデータが送信されている場合は、LED ライトがすばやく点滅します)、WIDI 中央デバイスのボタンを押して、グループをメモリに保存します。WIDI LED ライトは、押すと緑色、離すとターコイズ色になります。

注: iOS、Windows 10/11、Android は WIDI グループの対象外です。macOS の場合は、MIDI Studio の Bluetooth 設定で「広告」をクリックします。

仕様

MIDI コネクター	1 x 5 ピン MIDI 入力、5 x 5 ピン MIDI スルー
LED インジケータ	2 つの LED ライト
対応デバイス	標準 MIDI ソケットを備えたデバイス
MIDI メッセージ	ノート、コントローラー、クロック、sysex、MIDI タイムコード、MPE など、MIDI 規格のすべてのメッセージ
有線伝送	ゼロレイテンシーとゼロジッターに近づく
Bluetooth テクノロジー	Bluetooth 5(Bluetooth Low Energy MIDI)、双方向 16 チャンネル
Bluetooth 対応デバイス	WIDI マスター、WIDI ジャック、WIDI Uhost、WIDI Bud Pro、WIDI コア、WIDI BUD、標準 Bluetooth MIDI コントローラー、Mac / iPhone / iPad / iPod Touch、Windows 10/11 コンピューター、Android モバイルデバイス(すべて Bluetooth Low Energy 4.0 以降)

対応 OS(BLE MIDI)	macOS Yosemite 以降、iOS 8 以降、Windows 10/11 以降、Android 8 以降
無線伝送遅延	最短 3 ミリ秒 (Bluetooth 5 接続に基づく 2 つの WIDI Thru6 BT のテスト結果)
範囲	20 メートル/ 65.6 フィート(障害物なし)
電源	USB-C ソケット。標準の 5V USB バスで駆動
ファームウェアのアップグレード	iOS または Android 用の WIDI アプリを使用した Bluetooth 経由のワイヤレスアップグレード
消費電力	37mW の
大きさ	82.5 mm(L)x 64 mm(W)x 33.5 mm (高さ) 3.25 インチ(L)x 2.52 インチ(W)x 1.32 インチ(H)
重量	98.4 グラム/3.47 オンス

仕様は予告なく変更される場合があります。

FAQ

- **WIDI Thru6 BT は 5 ピン MIDI で駆動できますか?**
- いいえ。MIDI メッセージを完全かつ正確に送信できるように、WIDI Thru6 BT は高速オプトカプラーを使用して、MIDI 入力と MIDI 出力の間の電源グラウンドループによって引き起こされる可能性のある干渉を分離します。

- **WIDI Thru6 BT は USB MIDI インターフェースとして使用できますか？**
 - いいえ。WIDI Thru6 BT の USB-C ソケットは、USB 電源にのみ使用できます。
- **WIDI Thru6BT インターフェースの LED ライトが点灯しません。**
 - コンピュータの USB ソケットに電源が供給されているかどうかを確認してください。
 - USB 電源ケーブルが破損していないか確認し、必要に応じて交換してください。
 - USB 電源がオンになっているかどうか、または USB パワーバンクに十分な電力があるか確認してください(AirPods やフィットネストラッカーなどの低電力充電モードを備えたパワーバンクを選択してください)。
- **WIDI Thru6 BT は、Bluetooth 経由で MIDI メッセージを送受信できません。**
 - DAW ソフトウェアで MIDI 入出力デバイスとして WIDI Thru6BT が選択されているかどうかを確認してください。Bluetooth MIDI が正常に接続されていることを確認してください。
 - WIDI Thru6BT と外部 MIDI デバイス間の MIDI ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- **WIDI Thru6 BT の無線接続距離が非常に短い、信号の遅延が大きい、信号が断続的です。**

- WIDI Thru6 BT は、無線信号伝送に Bluetooth 規格を採用しています。信号が強く干渉されたりブロックされたりすると、樹木、鉄筋コンクリートの壁、その他多くの電磁波がある環境など、伝送距離と応答時間が影響を受けます。これらの干渉源を避けるようにしてください。

接触

E メール: info@cme-pro.com

ウェブサイト: BluetoothMIDI.com